

業務名称：「熱帯林早期警戒システム（JJ-FAST）開発を含むJICA森林保全・気候変動対策の取組の発信を目的とした
広報用番組制作・放映業務」

意見招請（公示日：2017年8月9日）において、寄せられたご意見と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達部

通番	資料名	該当頁	項目	意見・質問	回答
1	意見招請実施要領	P2	頭書	本件、「一般競争入札（総合評価落札方式）」を実施する予定とされています。しかし、業務仕様書案やプロポーザル作成要領を見ると、企画競争が妥当ではないかと思われます。	企画の要素が高いため、本公告時には選定方法を企画競争とする方向で検討します。
2	業務仕様書（案）	P2	3. 業務の目的	「前者においては日本国内外で放送を実施する国際放送で番組を放映し、」とありますが、国際放送とは「日本国外向け」または「全世界向け」に行うものです。このため、「日本国内外で放送」という表現は、誤解をまねくまたは業務の目的と成果が合致しなくなる恐れがあります。	「日本国外向け」に限った場合、日本国内での視聴が不可能となることが考えられたため、「日本国内外で」という表現にしております。「全世界向け」が適当であるかと思っておりますので、「前者においては全世界向けに放送を実施する国際放送で番組を放映し、」と修正いたします。
3	業務仕様書（案）	P3	6. 業務内容（2）	「③映像制作・仕様に係る各種著作権の処理」において、「教材及び教材に含まれる素材」とあるが、これは教材ではなく番組という理解で良いか。また、「10. 求められる業務の実施体制と専門能力」でも同じく、教材という用語があるが、番組という理解で良いか。	番組の誤りですので修正いたします。
4	業務仕様書案	P4	6. 業務内容（3）映像の放映・WEBへのアップロード③ダイジェスト版のWEBへのアップロード	「（ダイジェスト版の）効果的な拡散方法の提案を求める」とのことですが、番組OAのタイミング、コンテンツ化したタイミング含めて周知（PR）を行わないとターゲットに見てもらえず、その目的を達することができないと思います。そこで積算自体も、大きくは「番組・WEBの制作」と「（その）周知・PR施策」を柱とするとよいと思います。	周知・PR施策につきましてはぜひともプロポーザルの中でご提案いただけますようお願いいたします。
5	業務仕様書案	P.7	9. 成果物・業務提出物（1）成果物	※の部分、4.7GBの片面1層のDVD-Video規格の場合は、画質はSDになると思います。HD画質を求めた場合は、MP-4などのデータもしくはAVCHD方式になると思いますし、普及も進んだのでブルーレイにしたほうが確実かと思えます。	途上国での再生等を鑑みた場合、まだブルーレイの普及が進んでいないこともあり、DVDとしたいと考えております。一方で国内での活用については高画質のデータも有用であることからブルーレイと2通りの成果物作成も検討したいと思えます。

通番	資料名	該当頁	項目	意見・質問	回答
6	業務仕様書案	P.7	9. 成果物・業務提出物 (1) 成果物	放送方式にあるPAL、SECAM方式等の部分ですが、PALやSECAMはアナログ放送時代の仕様で、上記したようにDVDをMP-4などのデータとした場合やブルーレイの場合は意味をもたないように思います。PALやSECAM方式のDVDプレイヤーでの視聴が必須ならば、DVD-Video方式で作成（SD画質）することになりますが、経費もかなりかかります。	5と同様途上国での再生を考慮してPAL方式やSECAM方式でのデータの作成も必要と検討してはいましたが、PCを用いた再生が一般的であると考えられるため方式については削除いたします。
7		全体		全体的にスケジュールが極めてタイトです。契約締結が本年9月下旬で、素材撮影が10月初旬から、12月に試写というスケジュールはかなり厳しく、取材クルーの複数（平行）化などマンパワーが必要となり、経費的にも膨らむことが予想されます。最終納期を18年2月末に置くならば、一日も早く、経験豊富な受託業者を決定する必要があると思います。	10月に開催の国際会議は日程の変更ができないことから、撮影開始時期はずらすことができません。一方で、試写、放送、及び納期についてはご意見をもとに検討させていただきます。

以上